



徳田っ子

矢巾町立德田小学校 校報 第8号 令和5年10月27日発行

(学校教育目標)
思いやりのある子
かしこい子
たくましい子

芸術の秋 ～学校公開終わる～

季節はグッと進み、岩手山の初冠雪もありました。一雨ごとに寒さが増してくる季節となりました。10月は子どもたちの活躍の舞台がたくさん用意され、大いに発揮できた月でした。

去る10月6日(金)学校公開は、前日からの雨で校庭の駐車場が使えず、来客(約150名)の方々には大変申し訳ございませんでしたが、徳丹城駐車場の利用をお願いしました。午後からの学校公開ということで、低学年の子どもたちにとっては忍耐の時間となったことと思います。しかし、どの学級(2年生は未公開)も今まで担任の先生と築き上げてきた授業を公開することができました。たくさんの参観者は、真剣に学ぶ姿を示してくれた本校の子どもたちを大いに評価してくださいました。まだまだ潜在力を秘めている子どもたちと今後も学び続けていきたいと思っています。

学校支援ボランティアとして協力してくださった保護者の皆様には、駐車場や受付、来賓接待等ご協力本当にありがとうございました。保護者の温かさが、徳田の強みだなあと感激した一日でした。

ハーモニーを奏でた紫波郡小学校音楽会

今年度は学校公開があり、学習発表会が11月開催となっています。例年であれば音楽会の前後に、保護者の皆様に参観いただき、激励を願うところでしたが、今回は全校集会で披露した後の本番となりました。全校集会での発表から感動していましたが、やはり本番である19日は、子どもたちや先生方の意気込みもあり、また出番が1番ということもあり、気持ちの良い緊張感の中での最高の発表ができました。思わず涙が出るほどの歌声と表現力でした。他校の先生からも「良かったね。」という声をたくさんいただきました。3,4年生には、本番の頑張りへの感想と今後の励ましとして「是非11月11日の学習発表会で、お父さんお母さんを感動させてください。」と伝えました。きっと、最高の歌声を届けることができると思います。11日は楽しみにしててください。



5年生 たくさん教わった米作り ～脱穀体験編～

稲刈りが終わり、1週間後の10月12日、脱穀作業が終わりました。今年のお米は「銀河のしずく」の天日干しです。天日干しというだけで数段お米の味が違います。銀河のしずくの場合、苗が通常より多くかかるということでした。落穂ひろいをしながら、できるだけお米を落とさないように作業を行いました。新米をいただけるのが楽しみです。高館さんが、「自分たちで作ったお米を家族で食べて、是非家族の感想を聞かせてください。」と話していました。家族の笑顔が目に見えます。徳田の子どもたちは、保護者、地域に支えられ伸び伸び学習ができています。本当に感謝感激です。この日も、学校運営協議会のメンバーだけでなく、近くの農家さんや地域おこし協力隊の若いご夫婦も手伝いに来てくださいました。

